

科目番号	13	科目名	びわこ環境行政論	
英文科目名	Lake Biwa Environmental Policy and Management			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学	
連絡先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)			
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472
担当教員	井手 慎司 ( 環境科 学部 教授 )			
実施方法	対面授業			
教室名	講義室未定	会場		
授業期間	2022年9月26日(月)～2023年1月30日(月) <毎週月曜日> 4 時限・講時 14 : 50 ~ 16 : 20			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	25	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)		%	
	その他(毎回の小テスト)	75	%	
別途負担費用	(なし)		あり( )円	
その他特記事項	ゲスト講師の都合により、講義の順序が入れ替わることがある。			
<b>&lt;講義概要・到達目標&gt;</b>				
地方自治体の政策は、開発と保全の両方から地域環境に大きな影響を及ぼす。滋賀県をフィールドに各分野の政策立案にかかわる行政担当者の講義を通じて、地域環境政策の課題を学び、琵琶湖という環境資産をもつ地域の持続可能な発展への政策とその実施について考える。				
(到達目標)				
(1)滋賀県の現行の各種環境政策を説明できる。				
(2)滋賀県の環境政策の変遷を説明できる。				
(3)持続可能な滋賀社会のビジョンについて自らの考えを述べることができる。				
(4)持続可能な滋賀社会を実現する政策について自らの考えを述べるができる。				
<b>&lt;授業スケジュール&gt;</b>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月27日	環境問題の変遷と環境行政		
2	10月4日	今日の環境行政の課題		
3	10月11日	琵琶湖の総合保全の取り組み		
4	10月18日	びわ湖の現状と課題(生態環境)		
5	10月25日	びわ湖の現状と課題(水質環境)		
6	11月1日	自然環境保全政策の現状と課題		
7	11月15日	環境共生をめざす農業政策		
8	11月22日	環境共生をめざす森林政策		
9	11月29日	水環境保全政策の現状と課題		
10	12月6日	資源循環政策の現状と課題		
11	12月13日	循環型社会の産業政策		
12	12月20日	地球温暖化対策の現状と課題		
13	12月27日	低酸素社会実現のための政策		
14	1月17日	持続可能な滋賀社会のイメージ		
15	1月24日	持続可能社会と環境政策		
<b>&lt;教科書・参考書&gt;</b>				
滋賀県環境白書 琵琶湖ハンドブック改訂版				